

③⑦⑧岐阜羽島線

路線の概要

現在の計画

○岐阜羽島線は、昭和21年の戦災復興都市計画において岐阜市の骨格を形成し、羽島市方面とを結ぶ南北方向の幹線街路として、加納栄町通1丁目～加納城南通3丁目まで都市計画決定されました。

○現在は加納栄町通1丁目～笠松町門間を起終点とし、計画延長6,480m（うち岐阜市域5,640m）、標準幅員32mで計画されています。



見直しの理由・内容

見直しの理由

区間③ 計画の廃止〈現道なし〉

○将来の自動車交通量の減少により、当区間を整備しなくても周辺の幹線道路を代替ルートとすることで、交通処理が可能と考えます。



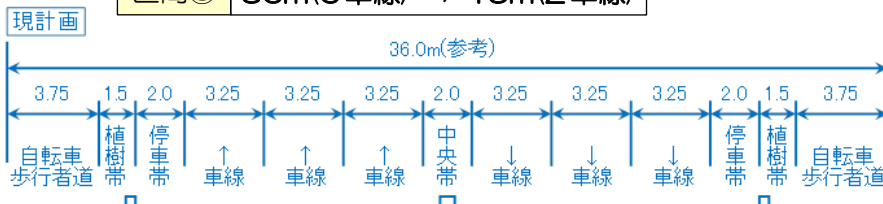
区間⑦、⑧ 計画幅員の縮小〈現況幅員へ変更〉

○将来の自動車交通量の減少により、都市計画決定当初に求められていた車線数を縮小しても、交通処理が可能と考えます。

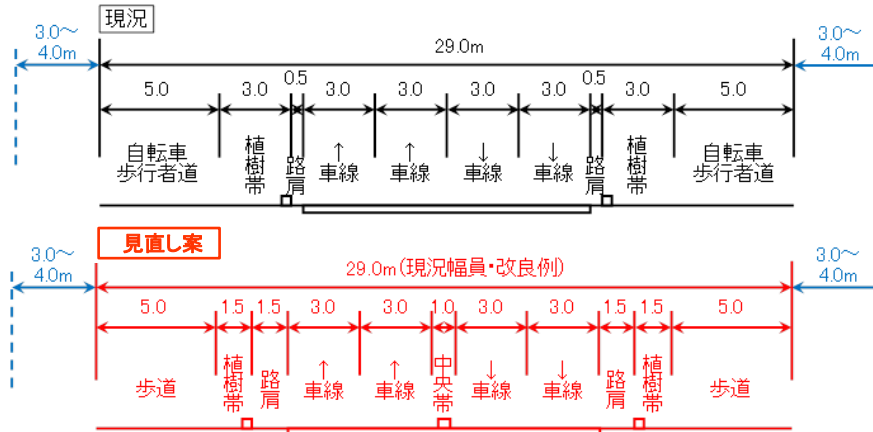
道路断面図 (参考)

区間⑦ 36m(6車線) ⇒ 29m(4車線)

区間⑧ 36m(6車線) ⇒ 15m(2車線)



区間⑦



区間⑧

